22518

住宅用電動ロールスクリーン

標準タイプ　電動式

スタンダード仕様

取扱説明書

保証書

このたびは、当社商品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。ご使用前に、この説明書をよくお読みの上、末永くご愛用くださいますようお願いいたします。

お読みになった後は、大切に保管してください。

販売店様へのお願い

本取扱説明書は取付け後、必ずお客様へお渡しください。

株式会社ニチベイ

本社 〒103-0027 東京都中央区日本橋3-15-4
お客様サービス窓口：TEL 03-3272-2595（平日9時～17時30分）
ホームページアドレス http://www.nichi-bei.co.jp

再生紙使用　H-12

安全にご使用していただくために

必ずお守りください

●このページは、お買上げいただいた製品を正しく取付け、安全にご使用していただくために、特に注意していただくことを表示してあります。取付けの前にこのページをよくお読みになり、適切な取扱をしていただきますようお願いいたします。

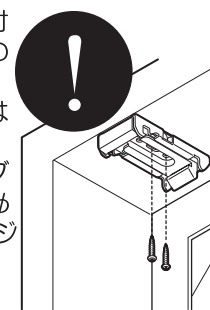
■表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
注意	この表示の欄は、「重傷を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

⃠	この表示の欄は、してはいけない「禁止」内容です。
!	この表示の欄は、必ずしていただく「強制」内容です。

⚠警告

●付属のブラケット取付けネジは木枠用ですので、木質以外の下地（石膏ボード等）にはご使用になれません。取付け面の材質及びブラケットのネジ穴（φ4mm）に適合するネジ及びプラグ・アンカー等を別にご用意ください。

●ブラケット取付け時は、ブラケット1個に付き必ず2本以上のネジでしっかり固定してください。
また、本体取付け時は、本体がブラケットにしっかり固定されているか必ず確認してください。取付けが不完全ですと製品が落下してケガをしたり物を破損する恐れがあります。

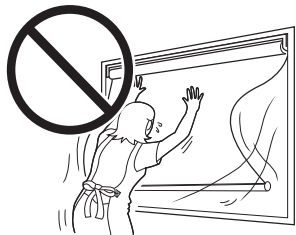
●製品にモノを下げたりぶら下がったりしないでください。
製品の落下破損などによる思わぬ事故の原因となります。

⚠注意

●強風の時や雨の降っている時は 必ず窓を閉めるかスクリーンをたくし上げてください。
製品の破損や思わぬ事故の原因となります。

●水濡れ（結露・雨漏り等）の発生が予想される場所への取付けは絶対におやめください。

水濡れ禁止

●高温（５０℃以上）多湿（湿度６０％以上）の条件下（サウナ・浴室・湯沸器近く・ボイラー室等）が予想される場所への取付けは絶対におやめください。

●昇降・作動の範囲内に破損の恐れのある物や操作の障害となる物を置かないでください。また、操作の際は範囲内に人が いないことを必ず確認してください。

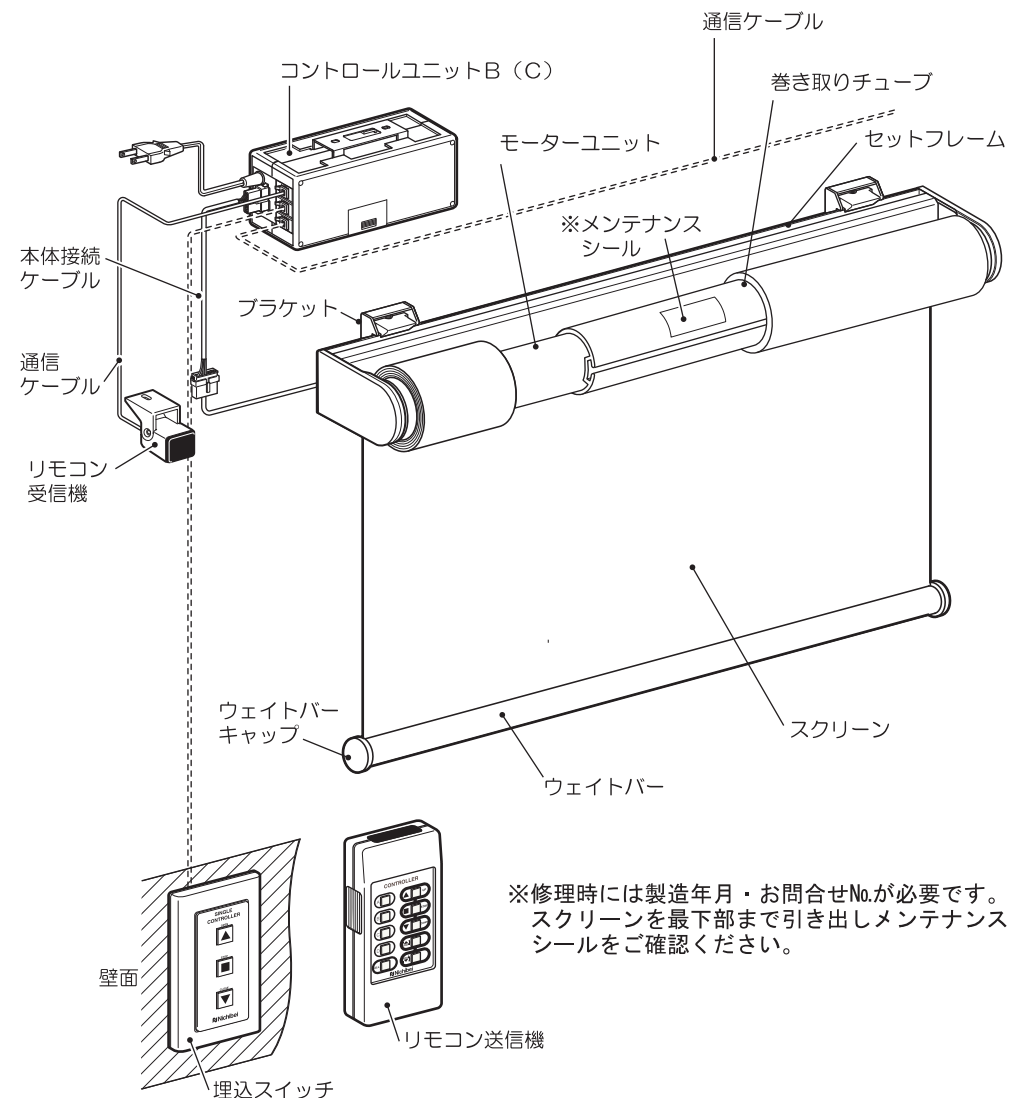
●この製品は金属や防炎加工を施した生地等を中心に構成されておりますが、火のそばでのご使用は絶対におやめください。

火気厳禁

●製品の分解は絶対におやめください。製品の破損や故障の原因となります。

分解禁止

●連続して５分以上の操作は絶対におやめください。電動部の故障の原因になります。

1 取付け完成図と各部の名称

※修理時には製造年月・お問合せ№が必要です。
スクリーンを最下部まで引き出しメンテナンスシールをご確認ください。

モーターの仕様	
型式	片軸DCモーター
電圧と電流	DC24V·500mA
定格回転数	約35rpm
定格トルク	0.7Nm

リモコン送信機の仕様	
到達範囲	約５m
使用電池	単３×２本
電池寿命	約1年(アルカリ電池使用の場合)

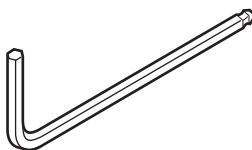
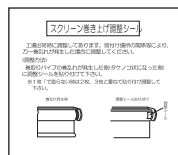
2 付属部品

ブラケットセット

●ブラケット

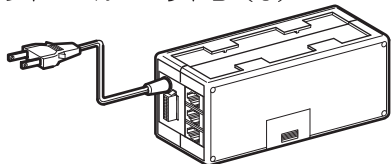
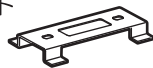
幅150㎝以下　2ヶ
幅151㎝以上　3ヶ

●ブラケット取付けネジ
（ブラケット数×２本）

●巻き上げ調整シール　●リミット調整用レンチ

オプション部品

●カーテンレール用取付け
ナットとネジ
（ブラケットと同数）

コントローラーセット

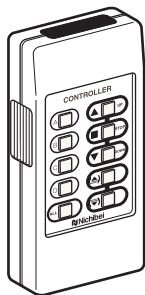
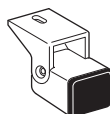
●コントロールユニットB（C）

●コントロールユニット
取付けプレート

●コントロールユニット
取付けネジ（2本）

●本体接続ケーブル（2m）

●通信ケーブル（3m）

●コードクランプ（10ヶ）

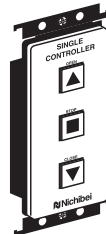
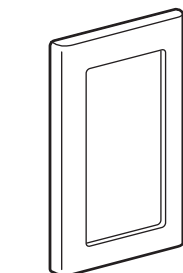
リモコンスイッチ式

●リモコン送信機

●リモコン
受信機

●リモコン
受信機取
付けネジ
（1本）

●通信ケーブル（2m）

●乾電池（単3×2ヶ）

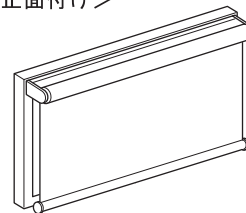
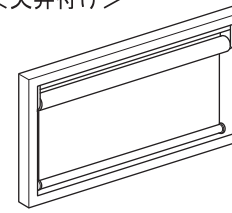
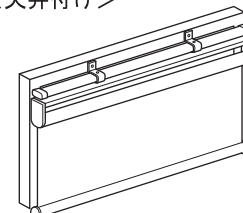
埋込スイッチ式

●シングルコントローラーF

スイッチ　スイッチプレート（一連用）

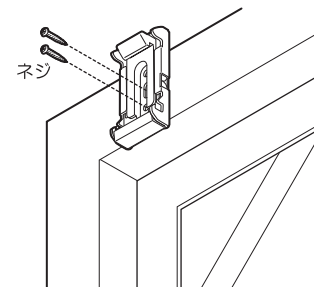
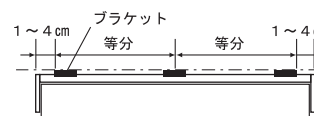
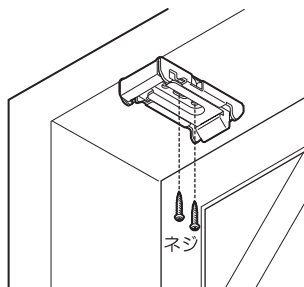
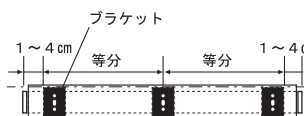
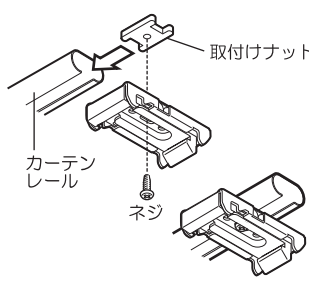
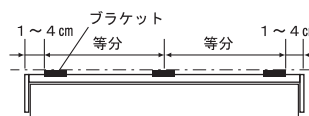
※上図は一連用スイッチ

注意 付属の取付けネジはすべて木枠用ですので、木以外の下地（石膏ボード等）には使用できません。

3 ブラケットの取付け

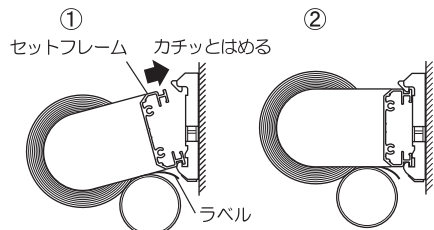
取付けの種類

窓枠の外側に取付ける場合	窓枠の内側に取付ける場合	カーテンレールに取付ける場合
＜正面付け＞	＜天井付け＞	＜天井付け＞

ブラケットの取付け

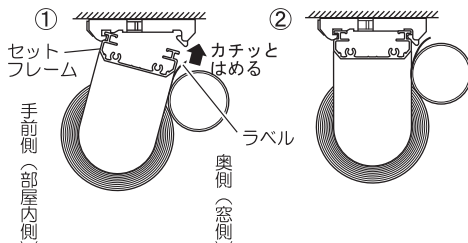
注意
●ブラケットはできるだけ本体の両端になるように取付けてください。
３ヶ以上になる場合はほぼ等間隔になるように取付けてください。
●ブラケットは左右平行（水平）になるように取付けてください。

●ブラケットを下図のような位置に２本のネジでしっかりと固定してください。

●ブラケットを下図のような位置に２本のネジでしっかりと固定してください。

●ブラケットと取付けナットでカーテンレールの開口部をはさみ込むように付属のネジでしっかりと固定してください。

4 本体の取付け・取外し方法

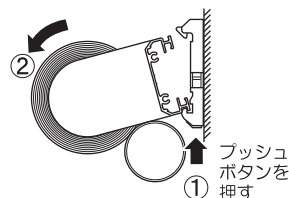
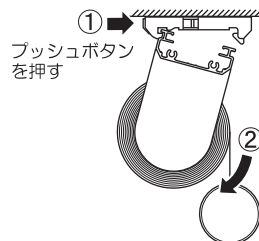
本　体　の　取　付　け　方

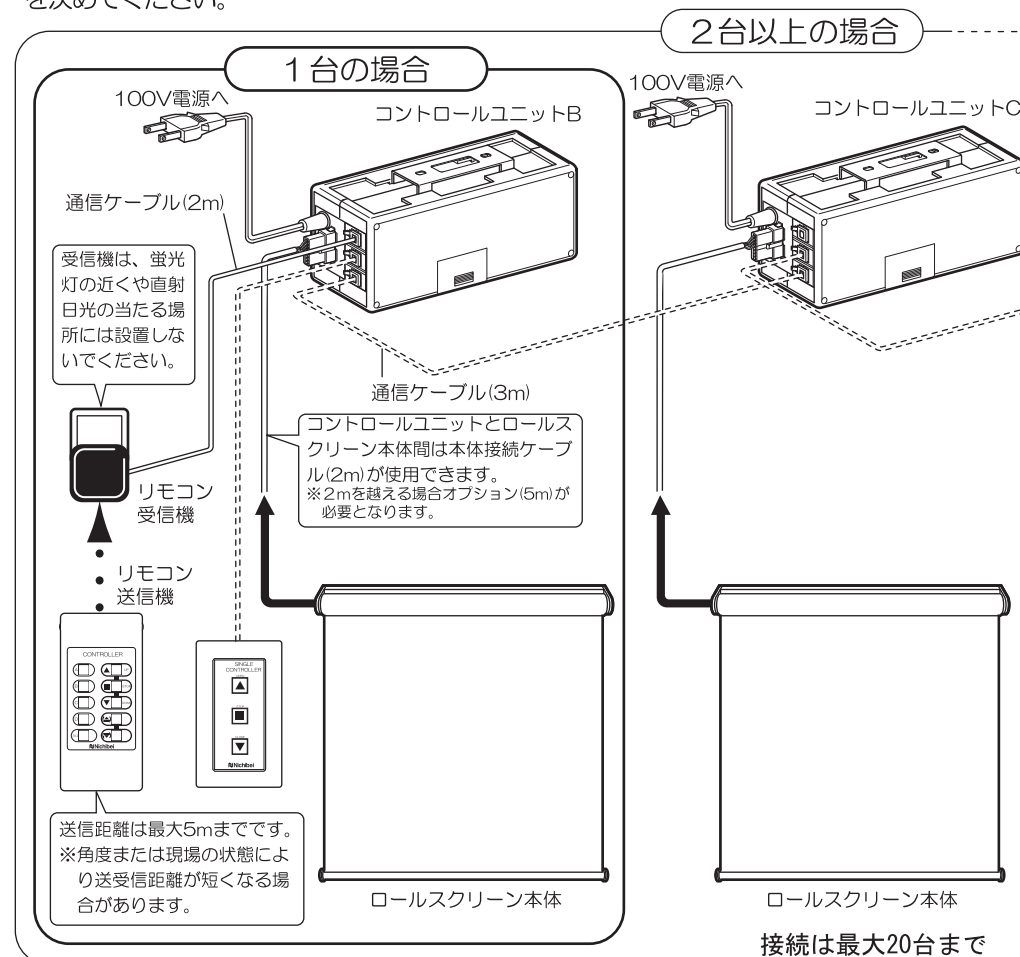
窓枠の外側に取付ける場合
＜正面付け＞

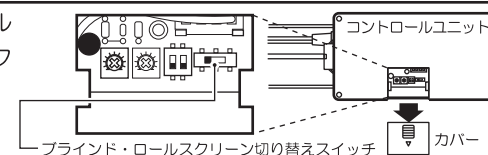
セットフレームの下側をブラケットに差し込みさらに上側をはめ込みます。

窓枠の内側・カーテンレールに取付ける場合
＜天井付け＞

セットフレームの手前側をブラケットに差し込み、さらに奥側をはめ込みます。

注意　取付の際はラベルをブラケットに挟み込まないよう注意してください。

本　体　の　取　外　し　方

はずす時は、下のプッシュボタンを押してください。

はずす時は、手前のプッシュボタンを押してください。

5 コントロールユニットの接続と取付け方法

電源の位置と各ケーブルの長さを考慮して、コントロールユニット及び受信機の取付け位置を決めてください。

コントロールユニット接続の前に

接続の前に（**電源を入れる前に**）必ずコントロールユニットのカバーを外しブラインド・ロールスクリーン切り替えスイッチの確認をしてください。

・ブラインド用
・ロールスクリーン天窓用

・ロールスクリーン用（ロールスクリーン天窓除く）

注意　スイッチ切り替えの際は必ず電源を切ってください。
※電源を切らないと操作は無効です。

コントロールユニットの種類と接続位置

●コントロールユニット間の接続は「一斉用」に通信ケーブルを接続してください。

●受信機はコントロールユニットBの「受信機接続用」に通信ケーブルを接続してください。

●埋め込みスイッチは、一斉操作の場合、コントロールユニットの「一斉用」に、個別操作の場合、コントロールユニット「個別用」に接続してください。

コントロールユニットの取付け

※通信ケーブル等をプレートとコントロールユニットで挟み込むとすっきり納まります。

天井付け

①コントロールユニット取付けプレートを付属のネジでしっかり固定してください。

②コントロールユニットをプレートに差し込み、左右どちらかへスライドさせ確実に固定してください。

壁面付け

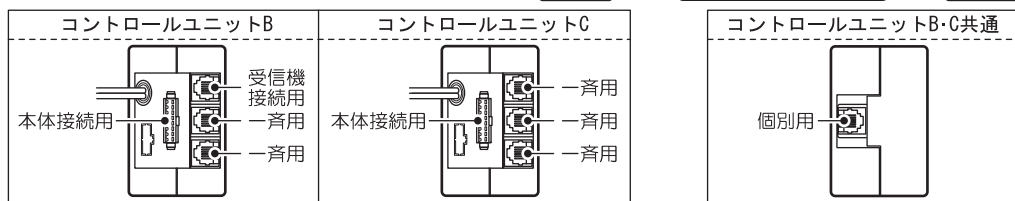
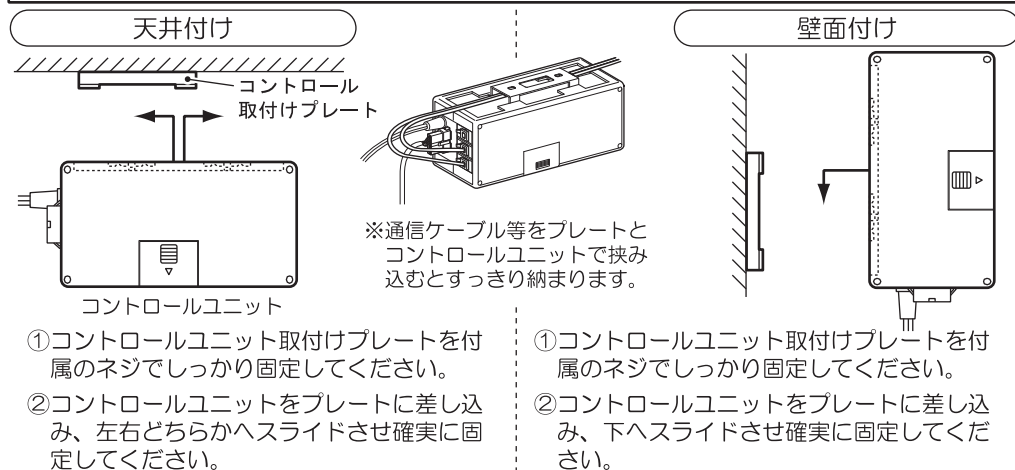
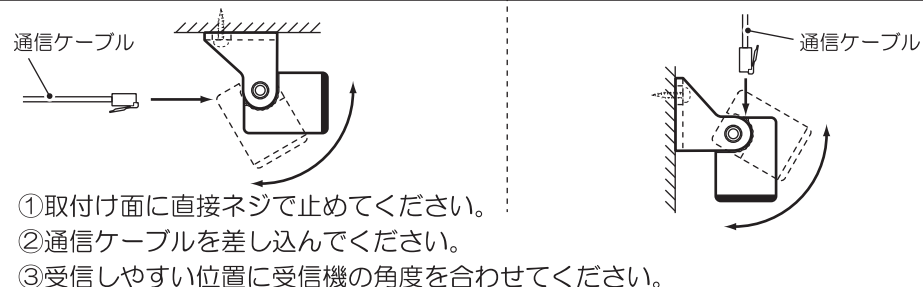
①コントロールユニット取付けプレートを付属のネジでしっかり固定してください。

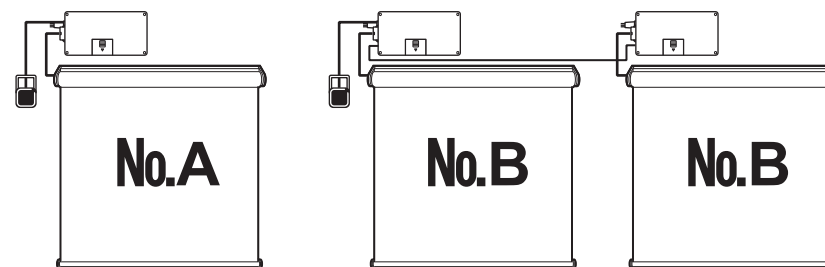
②コントロールユニットをプレートに差し込み、下へスライドさせ確実に固定してください。

リモコン受信機の取付け

①取付け面に直接ネジで止めてください。

②通信ケーブルを差し込んでください。

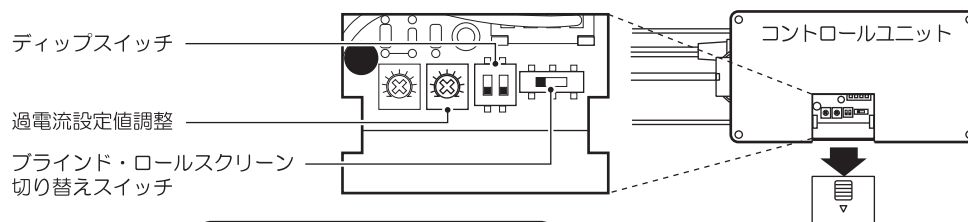
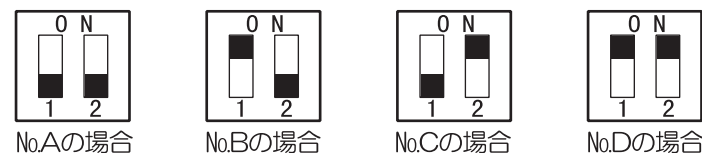
③受信しやすい位置に受信機の角度を合わせてください。

6 ブラインドNo. の設定（コントロールユニットBのみ）

複数（２～４）区分したブラインドを操作する場合に設定します。
最大４区分（A・B・C・D）

コントロールユニット内のディップスイッチでブラインドNo.を区分設定することにより区分されたブラインドをひとつのリモコン送信機により区分ごとに操作することが可能です。

※出荷時には、ブラインドNo.は（A）に設定してありますので、設定方法に従い設定しなおしてください。（１台の場合には、設定の必要はありません。）

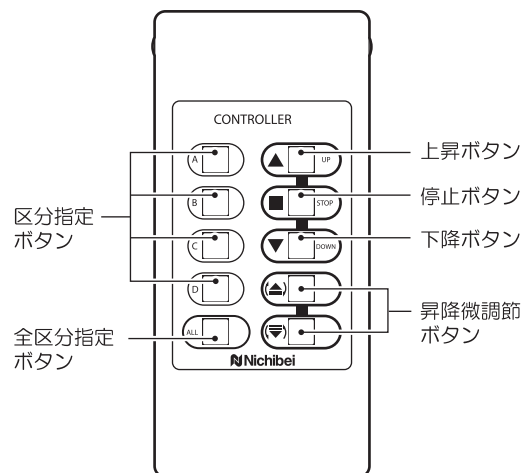
※リモコン送信機の送信距離は５mです。

ブラインドNo.の設定方法（コントロールユニットBのみ）

コントロールユニット内のディップスイッチによりブラインドNo.を設定してください。

※先のとがったもの（シャープペンシル等）を使用すると容易に行えます。

注意 スイッチ切り替えの際は必ず電源を切ってください。
※電源を切らないと操作は無効です。

7 操作方法

リモコン送信機

① ブラインド区分No.を指定

A～D …… 操作したい区分のロールスクリーンを指定します。

ALL …… 区分A～Dのいずれの区分も操作できます。

② 昇降操作

▲ UP …… スクリーンを上昇させます。

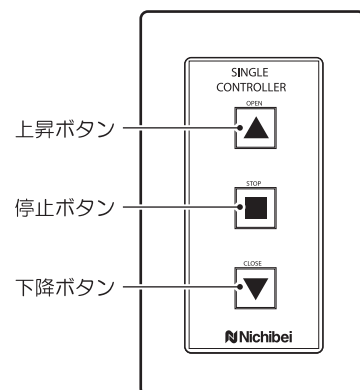
■ STOP …… スクリーンを停止させます。

▼ DOWN …… スクリーンを下降させます。

(⏏) …… スクリーンを段階的に上昇させます。

(⩡) …… スクリーンを段階的に下降させます。

注意
- ●リモコン送信機は、操作したい区分の受信機に向けて、約５ｍ以内で操作してください。
- ●微調節時振動音が発生しますが以上ではありません。

埋め込みスイッチ（シングルコントローラーF）

昇降操作

▲ OPEN …… スクリーンを上昇させます。

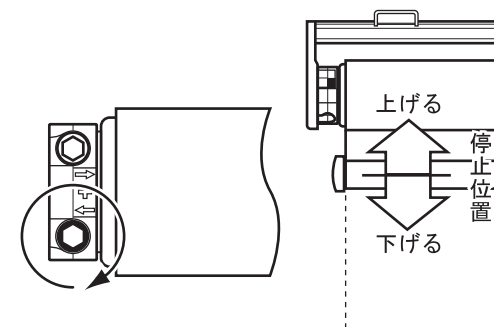
■ STOP …… スクリーンを停止させます。

▼ CLOSE …… スクリーンを下降させます。

8 スクリーンの停止位置調整方法

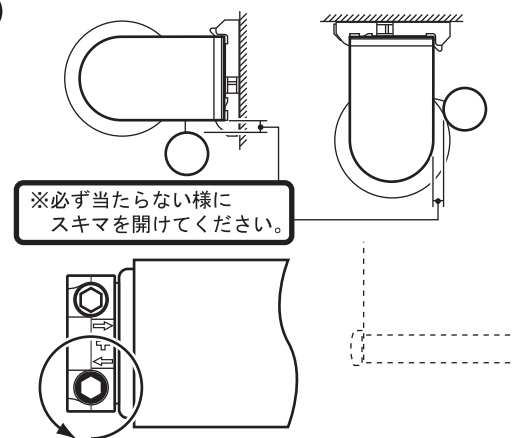
◎スクリーンの停止位置（上限・下限）については、工場出荷時に調整されておりますが、微調整の必要が生じた場合は本体上部左側にある「リミットダイヤル」で調整してください。

上限位置を下げる場合

①上限位置までスクリーンを巻き上げてください。（上限位置で停止）
②**黄色のダイヤル**に付属のリミット調整用レンチを差し込み、**時計回り（右）**に廻してください。
③スクリーンを設定したい上限位置より下げて停止してください。
④スクリーンを上昇させてください。
⑤「②」で設定した上限位置でスクリーンが停止します。
⑥更に調整を続けたい場合は②～⑤の操作を繰り返し行ってください。

参考：ダイヤル１回転で約20～30mm移動します。
※生地や製品高さにより異なります。

上限位置を上げる場合

①上限位置までスクリーンを巻き上げてください。（上限位置で停止）
②**黄色のダイヤル**に付属のリミット調整用レンチを差し込み、**反時計回り（左）**に廻してください。
③スクリーンを設定したい上限位置より下げて停止してください。
④スクリーンを上昇させてください。
⑤「②」で設定した上限位置でスクリーンが停止します。
⑥更に調整を続けたい場合は②～⑤の操作を繰り返し行ってください。

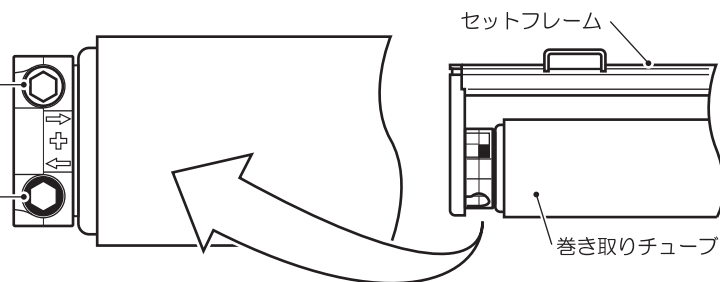
※必ず当たらない様にスキマを開けてください。

注意 上限設定はウェイトバーがセットフレームに当たらない位置にて設定してください。スクリーン（ウェイトバー）を上げ過ぎますとモーターの破損や故障の原因となります。

〔リミットダイヤル〕

白色（下限設定）ダイヤル

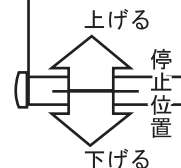
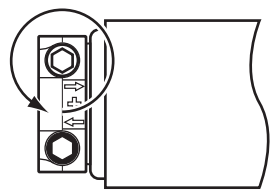
黄色（上限設定）ダイヤル

セットフレーム

巻き取りチューブ

下限位置を上げる場合

①下限位置までスクリーンを下降してください。（下限位置で停止）
②**白色のダイヤル**に付属のリミット調整用レンチを差し込み、**時計回り（右）**に廻してください。
③スクリーンを設定したい下限位置より上げて停止してください。
④スクリーンを下降させてください。
⑤「②」で設定した下限位置でスクリーンが停止します。
⑥更に調整を続けたい場合は②〜⑤の操作を繰り返し行ってください。

下限位置を下げる場合

①下限位置までスクリーンを下降させてください。（下限位置で停止）
②**白色のダイヤル**に付属のリミット調整用レンチを差し込み、**反時計回り（左）**に廻してください。
③スクリーンを設定したい下限位置より上げて停止してください。
④スクリーンを下降させてください。
⑤「②」で設定した下限位置でスクリーンが停止します。
⑥更に調整を続けたい場合は②〜⑤の操作を繰り返し行ってください。

注意　下限位置は床や窓枠及び障害物にウェイトバーが当たらない位置で設定してください。ウェイトバーが当たった状態で設定しますと、巻き乱れによるスクリーンの破損やモーターの故障の原因となります。

9 こんなときには･･･

状　　態	対　　策
◎スクリーンが巻き乱れる場合	●付属部品の“巻き上げ調整シール”を巻き取りチューブに貼ってください。 詳しい貼り方は“巻き上げ調整シール”に記載されています。
◎スクリーンを汚した場合	●スクリーンを汚した場合はすぐに乾いた布で吸い取らせるか湿ったキレイな布で軽く拭き取ってください。
◎リモコン送信機を操作してもブラインドが動かない。	●リモコン送信機に乾電池が入っているか確認してください。 ●受信機の角度、もしくは取付位置を変更し再度操作してください。 （蛍光灯や太陽光線に直接さらされると作動しない場合があります） ●ブラインド区分指定ボタンを押してから昇降操作を行ってください。
◎本体が作動しない。	●ブラインド・ロールスクリーン切り替えスイッチがあっているか確認してください。 ※切り替え時は電源を切って設定してください。 ●電源（100V）が入っているか確認してください。 ●ケーブル等の配線接続に誤りがないか確認してください。 ●一度電源をOFF（10秒以上）にして再度ONにしてください。
◎本体が少し動作して停止する。	●過電流設定値調整を左側に調整てください。 過電流設定値調整
◎ラジオ等に雑音が入る。	●ロールスクリーン本体から離したところで使用してください。

10 メンテナンスシールについて

●この商品には商品の詳細を記すメンテナンスシールが貼り付けてあります。
商品についてのお問い合わせの際には必ず確認してください。
貼り付け位置は、1 取付け完成図と各部の名称に記載しています。

メンテナンスシール

（例）

12 保証について

●この商品は保証対象商品です。下記の保証書をよくお読みになり大切に保管してください。

保 証 書

この度は、弊社商品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
当商品は、厳密なる品質管理及び検査を経てお届けしておりますが、万一、保証期間内に故障した場合には、当社保証規定に従って修理させていただきます。
修理をご依頼の場合は、メンテナンスシールをご確認の上、お買い上げいただいた販売店又は、最寄りの弊社営業所までご連絡ください。

保証期間：お買上げ日より３年間

保証規定

1．取扱説明書・本体注意ラベル・操作カードに従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合は無償で修理させていただきます。但し、消耗部品（スクリーン部・コード・チェーン類）の無償保証期間は1年となります。（スクリーン部の汚れは対象外）
キズ・汚れにつきましては、お買い上げ後７日以内にお申し出ください。

2．保証期間内でも次の場合は無償修理対象外（有料修理）となります。
・取付け上の誤り、使用上の誤りによる故障または破損。
・不当な改造、修理による故障または破損。
・天変地異（火災、地震、水害、落雷等）による故障または破損。
・特殊環境（極度の高温多湿、薬品のガス、公害、粉塵等）による故障または破損。

●お客様サービス窓口：TEL03－3272－2595
（お問合せ時間：平日9時～17時30分）

株式会社ニチベイ
〒103-0027 東京都中央区日本橋3-15-4